

題材名  オーケストラ(管弦楽)の魅力を探ろう	内容のまとめり  「B鑑賞」(1)鑑賞 及び 「共通事項」(1)
-------------------------------	--

## 1 題材の目標

オーケストレーション(旋律と音色の組み合わせや構成)の魅力を感じ取ることができる。

(1) 「音色」「旋律」「構成」の働きを視点にして曲想と音楽の構造との関わりについて理解したり、曲の特徴と文化的・歴史的背景や他の芸術との関わりについて理解したりすることができる。

【知識及び技能】

(2) 「音色」「旋律」「構成」を知覚し、その働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲に対する評価やその根拠、社会における音楽の意味や役割について考え、オーケストラの楽器の組み合わせによる多彩な響きのよさや美しさを味わうことができる。

【思考力、判断力、表現力等】

(3) 楽曲の曲想と音楽の構造との関わりやオーケストラの響きに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組むとともに、音楽に対する感性を高め、音楽によって生活を豊かにしていこうとする態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

## 2 本題材で扱う学習指導要領の内容

音楽 I

B鑑賞 (1)鑑賞

ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。

(ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠

(イ) 自分や社会にとっての音楽の意味や価値

イ 次の(ア)から(ウ)までについて理解すること。

(ア) 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり

(イ) 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり

〔共通事項〕(1)

(本題材の学習において、生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素：「音色」「旋律」「構成」)

### 3 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>知①</b> 「ボレロ」の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。</p> <p><b>知②</b> 「ボレロ」の曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。</p>	<p><b>思</b> 音色、旋律、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲に対する評価とその根拠、及び(他の芸術との関わりを通して)社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>	<p><b>態</b> ボレロの曲想と音楽の構造との関わりやオーケストラの響きに関心をもち、その特質や魅力について、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

### 4 指導と評価の計画 (全3時間)

時	◆ねらい ○学習内容 ・学習活動	知・技	思	態
		〈 〉内は評価方法		
1	<p>◆「ボレロ」の曲の特徴を、曲想と音楽を形づくっている要素との関わりや歴史的背景、他の芸術との関わりから捉える。</p> <p>○オーケストラの楽器について確認し、「ボレロ」を聴く。            ・バレエのために書かれた曲であることを知る。            ・音色、リズム、旋律、構成を視点にして、曲を聴く。            ・4つの音楽を形づくっている要素について知覚したことや感受したことをワークシートにまとめる。            ・知覚・感受したことを交流し、聴き方・感じ方を広げ深める。            ・ボレロのリズムや2つの旋律に着目しながら聴く。            ○ラヴェルの生涯や歴史的背景、作曲の背景などについて知る。</p>	<p>評価の場面Ⅰ</p> <p><b>知①</b>            〈観察〉            〈ワークシート〉</p>		
2	<p>◆同一の旋律でも、楽器の種類や組み合わせによって響きや曲想が変化することを実感し、それらのよさや美しさを味わう。</p> <p>○楽器の種類や組み合わせ、重なり方を知覚・感受する。            ・繰り返されるリズムや2つの旋律を確認する。            ・旋律Bについて、演奏される楽器の音色に着目して聴く。            ○感受したことと知覚したこととの関わりについて考える。            ・旋律Bを聴き比べ、感じ取ったことを根拠を明らかにしながらワークシートに記述する。            ・知覚・感受したことを仲間と交流し、聴き方・感じ方を広げたり深めたりする。</p>	<p>評価の場面Ⅱ</p> <p><b>知②</b>            〈観察〉            〈ワークシート〉</p>	<p>評価の場面Ⅲ</p> <p><b>思-1</b>            〈観察〉            〈ワークシート〉</p>	
3	<p>◆曲想と音楽の構造との関わりや、歴史的・文化的背景や他の芸術との関わりにもとに音楽の役割について考え、「ボレロ」のよさや美しさを味わう。</p> <p>○既習事項を踏まえ、ラヴェルが「ボレロ」で表現したかっものや意図について考える。            ・「ボレロ」で使われる楽器や旋律、曲の構成などの曲の特徴や歴史的・文化的背景、他の芸術との関わりを確認する。            ・批評文を書き、仲間と交流する。</p>		<p>評価の場面Ⅳ</p> <p><b>思-2</b>            〈ワークシート〉</p>	<p>評価の場面Ⅴ</p> <p><b>態</b>            〈観察〉            〈ワークシート〉</p>

## 5 指導と評価の実際

### 評価の場面Ⅲにおける実践例

#### (1) 本時の目標

同一の旋律を、異なる種類の楽器や組み合わせによる演奏を聴き比べる活動を通して、響きや曲想が変化することに気付くとともに、音色と旋律、構成が関わり合う音楽表現のよさや美しさを味わいながら聴くことができる。

#### (2) 評価規準

音色、旋律、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音色と旋律、構成が関わり合う音楽表現のよさや美しさを味わって聴いている。【思考・判断・表現】 観察・ワークシート

#### (3) 本時の教材 バレエ音楽「ボレロ」 モーリス・ラヴェル 作曲

#### (4) 学習の展開例

	学習内容 ・ 学習活動	指導上の留意点及び観点別評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時に捉えた「ボレロ」の特徴を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボレロのリズム ・ 2つの旋律の繰り返し(構成)</li> <li>・楽器の音色 ・ 曲想の変化 等</li> </ul> </li> <li>○音色の違いによって曲想が変化することに気付く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ旋律を異なる楽器で演奏した音源を聴き、気付いたことを交流する。</li> <li>・「ボレロ」では、同じ旋律を色々な楽器で演奏していた。どのように曲の感じが変わるのか確かめたい。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音色、リズム、旋律、構成を視点に音楽を捉えようとしているか。</li> <li>・リズムや旋律を実際の音、曲の構成を視覚的に示したりしながら前時の学習を確認する。</li> <li>・前時の生徒感想から、音色による働きについての記述を取り上げ、本時の学習の見通しがもてるようにする。</li> </ul>
	演奏される楽器の違いによる曲想の変化を感じ取りながら聴き深めよう。	
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旋律Bについて聴き比べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級全体で音源を聴いたり、手元にあるタブレットで自分が気になる部分を繰り返し聴いたりしながら、音色による曲想の違いを感じ取る。</li> <li>・楽器が異なることでなぜ曲想が変化したのか根拠を明らかにしながら聴く。</li> </ul> </li> <li>○仲間と交流し、考えを広げたり深めたりする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が感じたことや考えたことをグループや学級全体で交流する。</li> <li>・自分と仲間の感じ方・考えを比べ、共感したり、広げ深めたりする。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音色について知覚したことと感受したこととの関わりについて考えているか。</li> <li>・ワークシートに、感じ取ったこと(イメージ)だけでなく、なぜそう感じたのか理由を記述する欄を位置付ける。</li> <li>○音色を視点にして楽曲を聴き深めようと、粘り強く、主体的・協働的に取り組んでいるか。</li> <li>・気になる部分を、自分のタイミングで何度も確認することができるよう、生徒のタブレットに音源を配信する。</li> <li>・交流を通して、仲間の考えに共感したことや新しく発見をしたことをワークシートに加筆(赤色)するように促す。</li> </ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の学習を踏まえて、音色と旋律や構成が関わり合う音楽表現のよさや美しさを味わいながら「ボレロ」を聴く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに感じ取ったり気付いたりしたことを、ワークシートに記述(青色)する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○評価規準【思考・判断・表現】</li> <li>音色、旋律、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音色と旋律、構成が関わり合う音楽表現のよさや美しさを味わって聴いている。</li> </ul>